

## 除草ロボットの現地実証が行われました



▲斜面を走行する試作機。刈刃の上下運動や角度調整もリモコンで操作します

被災地等での活用が期待される「小型除草ロボット」の現地実証が、前田地区で行われ、関係機関や報道陣に公開されました。

このロボットの開発は、県が避難指示区域等の営農再開を支援しようと進めている「農林水産分野イノベーション・プロジェクト」の一環です。現地では、ほ場の大きなのり面で試作機の実演を行い、見学者と意見を交換しました。今後は、走行性や作業精度の向上などに取り組み、数年内の実用化・市販化を目指すとのことです。

## 女性消防隊 最新の防災施設を視察

飯館村女性消防隊(石井美智子隊長/白石)が、南相馬市で視察研修を行いました。

はじめに訪れた「南相馬市消防・防災センター」は、昨年完成した最新鋭の防災施設で、非常時の災害活動拠点。建物内に併設する「高機能消防指令施設」では、相馬地方の119番通報等の受信や出動指令、車両運行状況を管理する機能も見学しました。また、「南相馬ソーラー・ヴィレッジ」では、太陽光を活用した農業技術を視察し、見識を広めました。

防災教育にも活用される  
「南相馬市消防・防災センター」にて▶



いいたて  
便り

ひと月のできごとを  
振り返ってお知らせします

## 10/2 秋晴れの雄国沼で絶景ウォーキング



▲雄国沼もまぶしいスカイブルーに染まりました。皆さんの笑顔も晴々です

裏磐梯高原に位置する雄国沼湿原(北塩原村)で、生涯学習課主催のウォーキング交流会が行われました。この日は秋晴れの空が広がる絶好のウォーキング日和。湿原を囲む山々も、青空にくっきりと稜線を描きました。

交流会に参加した23人は、村役場飯野支所からバスで出発。現地に到着すると、軽く準備運動をして、ウォーキングを開始しました。中には、子どもや孫と一緒に参加した人もあり、さまざまな年代の人たちが、言葉を交わしながら湿原の木道を周回。高原のさわやかな秋の景色を笑顔で楽しみました。

## 村民の協力で試験栽培を進めています

村は、村民の協力を得ながら、村内で試験栽培(エゴマ・ソバ・カスミソウ)を行っています。この日はエゴマ試験栽培の協力者の一人、齊藤次男さん(深谷)が、刈り取り作業を行いました。震災前はエゴマも直売所に出していたという齊藤さん。「今回は検査用以外を廃棄しなければならないが、良い結果が得られて作れるようになるといいね」と話していました。

※村が草野地内で実施した野菜の試験栽培の結果と、村内27か所で実施している制限解除のための野菜の実証栽培については、本紙P18をご覧ください。



試験栽培の畑で作業する齊藤さん。刈り取ったエゴマを支柱に結んでまとめます▲

## 10月の村の動きと主なできごと

- 4日・ラオスのドンマイ村からゲオマニーさんが来村(村役場本庁・飯館中学校)
- 第6回学校運営協議会(飯野支所)
- 6日・飯館村長選挙 告示
- 7日・仮設住宅・公的宿舎等管理人会議(飯野支所)
- 7日~8日・全国報徳サミット南相馬市大会(南相馬市)
- 11日・続・10年後への手紙 募集開始
- 16日・第3回市町村対抗福島県ソフトボール大会 一回戦(相馬光陽ソフトボール場)
- 飯館村長選挙 投票(村役場本庁・飯野支所)
- 飯館村長選挙 開票(地域活性化センター「いちばん館」)
- 20日~21日・全国公民館研究大会 東北地区社会教育研修会(福島市)
- 21日・第10回農業委員会定例総会(村役場本庁議場)
- 24日・学校再開に向けた先進地視察(秋田県 東成瀬小中学校・十文字中学校)
- 26日・第5回飯館中学校改修推進委員会(飯野支所)
- 27日・村長6期目の初登庁・訓示(村役場本庁)
- 定例教育委員会(飯野支所)
- 28日・村議会第9回臨時会(村役場本庁議場)
- 29・30日・いいたて村文化祭(交流センター「ふれ愛館」)

続・10年後への手紙  
オリジナルレターセット  
(無料進呈)



60周年記念切手  
(1シート820円)

0244(42)1613

村役場本庁と飯野支所にて、60周年記念切手の販売と、オリジナルレターセットの無料配布を行っております。ぜひご利用ください。「続・10年後への手紙」へのご参加もお待ちしております。

お知らせ